

令和 7 年度 富谷市立明石台小学校 学校関係者評価書

令和 8 年 2 月 1 6 日

学校関係者評価委員会

氏 名

氏 名

氏 名

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

○まなびあう子（確かな学力）

- ・どの学級も教室の雰囲気明るく、整理整頓や換気がしっかりされており、授業に集中できる環境が整っていると感じた。また、子供たちが臆することなく意見を述べたり、発表したり、普段から教職員と子供たちとの良い関係が築かれている。
- ・授業ごとに机の配置を変えていたり、タブレットや板書をうまく活用したり、分かりやすい授業づくりの工夫が感じられた。

○きたえあう子（健やかな体）

- ・休み時間には先生方も校庭に出て子供たちと一緒に遊んで体を動かすなど、子供たちとの関係づくり・体力づくりに取り組んでいる様子が伝わってきた。

(2) 成果について

- ・デジタル化が進む中で、HPやメール、学びポケットなどを活用して「学校だより」や「校長室の窓から」、各種のお便りや連絡事項等の情報を発信していることはすばらしい。しかし、保護者がこれらをきちんと受け取って（読んで）いるのかはまた別なので、引き続き、確実に周知していく方法を考える必要がある。
- ・小・中連携だけでなく、「明石台小スタートカリキュラム」を作成していることによって、幼稚園との交流会等も実施され、幼・保・小の連携が図られていることが分かった。今後も続けてほしい。

(3) 課題や改善を要する事項について

- ・スマホやタブレット等は便利なツールではあるが、思考が短絡的になってしまう危うさもはらんでいる。昨今、安易に「言えばいい」という傾向が強くなっているのは、これらの弊害の一つと言えるのではないかと。同様に、児童の学習においてもICT化が進んでおり学習の効率化が図られているが、読解力の低下にもつながっているように感じる。デジタルに頼らない学習の重要性、アナログのよさも大切に教育も展開してほしいと思う。
- ・熊対応については、学校・家庭・地域だけでは難しいと感じた。子供たちの安全はもちろんだが、教職員の安全も守る必要がある。行政との連携が重要ではないか。

2 各領域等の評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学校運営	1 開かれた学校づくり	B	<ul style="list-style-type: none"> ・「校長室の窓から」に示されている夢と志をもち、未来を切り開いていく取組は素晴らしい ・HP等で情報を発信しているとのことだが、保護者側がそれをきちんと受けているかはまだ別で、どうやって万遍なく周知していくのか方法を考えないといけないと思った。 ・「熊出現時の対応」は、保護者もそれを題材に子供の対話に活用されることが望ましい。 ・今後は熊に対する訓練が必要になってくるかと思うが、想定外のことも多いかと思うので、学校だけではなく地域や行政との連携も重要だと思う。 ・熊対策が課題だと思う。学校・家庭・地域だけでは対応が難しい。
	2 魅力ある学校	A	
	3 施設・設備	A	
	4 安全管理	A	
	5 教職員の資質の向上	A	
	6 特色ある教育活動等	A	
教育課程	1 確かな学力	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学力調査結果からは記述式に弱さが見られる。読解力が基本なので、要強化。 ・体力向上のために先生方も外遊びをしていると聞き感心した。校庭に先生がいることで、何かあったとき（熊や不審者など）の対策にもなるのではないかと思う。 ・楽しく学べる工夫が感じられ、先生方の努力がすばらしいと感じた。 ・子供たちが、自分の意見・考えを伝えやすい、よい雰囲気、明るい授業が行われていると感じた。
	2 豊かな心身	A	
	3 特別活動	A	
	4 生徒指導・教育相談	A	
	5 特色ある教育活動等	A	
課題教育	1 環境教育	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「スタートカリキュラム」にある幼保小交流会の開催など、シームレスな連携が図られている。 ・全ての学習の基礎となる「読解力」は日頃からの読書習慣が大事になる。授業や読書週間のみではなく、長期的に本に関わるものがあるといいのかなと思った。（読書通帳や読書マラソンなど） ・家庭でも、読書習慣を確立できると良いと思う。 ・食事を大切に、食を楽しめる子供がたくさん増えてほしいと思う。
	2 情報教育	A	
	3 特別支援教育	A	
	4 図書館教育	B	
	5 健康教育	A	
	6 特色ある教育活動等	A	
地域との連携について		B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより等の発信について、地域の人たちには余り知られていない気がする。毎回は難しいと思うが、年度始めの地域の回覧に学校だよりを出してみてもどうか。 ・お互いに理解し合い、子供を一緒に育てているという意識を持つことが大切だと思う。
いじめ問題への取り組み		A	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートに記入できない児童もいると思うので、より、きめ細やかな対応が必要となっているのではないか。